

仕 様 書

1 件 名

東京都立産業技術大学院大学 354 教室 CAD システム等の借入れ（長期継続契約）

2 契約期間

令和 3 年 3 月 1 日から令和 6 年 2 月 2 9 日まで（3 6 か月）

3 履行場所

(1) 東京都品川区東大井 1 丁目 10 番 40 号

産業技術大学院大学（品川シーサイドキャンパス）

354CAD 教室、137 室夢工房、160 サーバ室、その他

(2) 東京都千代田区外神田 1 丁目 18 番 13 号 秋葉原ダイビル 12 階

東京都立産業技術大学院大学（秋葉原サテライトキャンパス）

4 機器仕様及び数量

別紙 1「特記仕様書 1」及び別紙 2「特記仕様書 2」のとおり。

5 支払方法

月ごとの継続支払いとする。

ただし、当該月の履行が完了し、適正な請求書が提出された後 60 日以内に支払うものとする。

6 設置、設定等

(1) 機器について

ア 東京都グリーン購入ガイドで定められている環境配慮仕様を満たしていること。

イ 保証書は賃貸人側で保管すること。

ウ 機器には、賃借物件であることを明示したラベルを作成し、本体に貼付すること。また、本体、アダプタ類には、端末認識を識別するために賃借人が別途指定するホスト名等の情報を表示したラベルを作成し、別途指定する場所に貼付すること。ラベルは、減耗しにくい材質とし、ラベルの貼付にあたっては、減耗及び剥離防止を考慮すること。

(2) ソフトウェアについて

ア クライアント用端末のオペレーティングシステムに対応するものを納品すること。

イ ウィルス対策ソフトウェアは、賃貸借期間内において、賃借人が用意する最新のパターンファイルをインストールすること。

ウ 表計算総合ソフトウェア、Microsoft Office Professional 2016、Microsoft Core CAL スイート、Windows Education アップグレードソフトウェア SA 等に関しては、法人のマイクロソフト包括ライセンスを適用すること。

(3) 設定、設置について

設定、設置にあたっては、別紙3「特記仕様書3<設置条件>」のとおりとすること。

- ア 賃借人の担当者と協議の上、設定、設置等にかかる作業計画書を作成すること。
 - イ 機器及びソフトウェアに関する設定は実際の使用環境で試行し、作動の確認を行うこと。
 - ウ 設置の際、別途賃借人が準備したソフトウェア等を別紙4「インストールソフトウェア一覧」の数量のとおりインストールすること。
 - エ 作動検証を完了した機材を別紙1「特記仕様書1<機器仕様>」及び別紙5「システム構成図」に従って設置すること。また、既設の学内ネットワークと接続を行い、接続検証を行うこと。
 - オ 機器及びソフトウェアに関する設定を実施した結果については、設置作業及び作動確認作業の報告書を作成し提出すること。
 - カ 納品時の発生材、梱包材等は納入業者が責任を持って引き取り、関係法令に基づき適切に処理すること。
 - キ 納品時は十分に安全に配慮し、怪我のないよう行うこと。また、建物、設備を傷つけないよう特に配慮すること。万一損害を生じた場合は、納入業者の負担により原状に復旧すること。
 - ク 設置にあたっては、地震等の災害時に対する安全対策（転倒防止等）に万全の処置を講ずること
- (4) 搬入及び機器の設置、調整に係る一切の経費は賃貸人の負担とする。
- (5) 賃貸人は、本機材設置を完了し・次に掲げる図書をCD-ROMにて各2部提出し検査を受けること。
- ア 設計書(構成図、スイッチポート表、設置図面、体制図等含む)
 - イ 各機器の詳細設定書
 - ウ 納品物一覧
 - エ 試験成績表
 - オ 施工写真
 - カ マニュアル(製品マニュアル・操作マニュアル)
 - キ 保守手引書(システム障害時対応連絡体制表)

7 保守及び障害対応

- (1) 障害対応窓口における対応日は、原則として、契約期間のうち日曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する日及び土曜日並びに12月29日から翌年の1月3日までを除く日とする。対応時間は、平日は午前9時から午後10時、土曜日は午前9時から午後7時までとするが、賃借人が定める休業期間は午前9時から午後6時までとする。

なお、令和2年度の休業期間は別紙6「2020年度東京都立産業技術大学院大学学年暦・授業カレンダー」のとおりである。

ただし、別紙1「特記仕様書1ハードウェア」の「ハードウェア保守要件」に土日祝日の対応について記載がある機器については、特記仕様書の記載を優先する。

- (2) 対応時間は、別紙1「特記仕様書 1 ハードウェア」に記載の「ハードウェア保守要件」のとおりとする。
- (3) 発生した障害についての一次切り分け対応は、本学常駐保守スタッフが行き、同スタッフを通じて障害対応窓口へ連絡を行うこととする。同スタッフからの連絡に対しては、原則、翌営業日の対応時間に、速やかに障害対応を行うこと。ただし、別紙1「特記仕様書 1 ハードウェア」の「ハードウェア保守要件」に受付後の対応時間について記載がある機器については、特記仕様書の記載を優先する。
- (4) 障害対応窓口への連絡は、電話及び電子メールとする。
- (5) 各機器の保守は3年間のオンサイト保守とすること。ただし、別紙1「特記仕様書 1 ハードウェア」の「ハードウェア保守要件」に保守条件の記載がある機器については、特記仕様書の記載を優先する。また、保守料は本件賃借料に含めるものとする。
- (6) 障害時には迅速に修理、機器の代替などの対応体制を整え、賃借人の業務に支障のないよう対応すること。
- (7) 賃借人が適切な保全措置を行っているにもかかわらず、破損等による事故が発生した場合は、賃貸人の責務により同等品を速やかに補充すること。
- (8) 障害回復後は、設定接続した上で作動確認を行うこと。
- (9) 保守完了後は作業内容・作業時間を記載した報告書を賃借人の担当者へ提出すること。

8 期間満了時の取扱い

- (1) 賃貸借期間終了時の機器の撤去に際しては、機器内部に保有する磁気情報を復元不可能な形で消去のうえ、消去報告書を賃借人に提出すること。
- (2) 搬出及び機器の撤去に係る一切の経費は賃貸人の負担とする。

9 その他

(1) 環境により良い自動車利用

本契約の履行に当たって自動車を使用し、又は利用する場合は、次の事項を遵守すること。

ア 都民の健康と安全を確保する環境に関する条例(平成12年東京都条例第215号)第37条のディーゼル車規制に適合する自動車であること。

イ 自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法(平成4年法律第70号)の対策地域内で登録可能な自動車であること。

なお、適合の確認のために、当該自動車の自動車検査証(車検証)、粒子状物質減少装置装着証明書等の提示又は写しの提出を求められた場合には、速やかに提示し、又は提出すること。

- (2) 本仕様書に定めるほか、電子情報の取扱い、再委託及び委託管理先管理等については、別紙7「電子情報処理委託に係る(標準)特記仕様書」の定めるところによる。なお、本文中の「委託者」は「賃借人」へ、「受託者」は「賃貸人」へ読み替えるものとする。

- (3) 業務の遂行上、直接又は間接に知り得た全ての情報を外部に漏らし、又は他の目的に利用してはならない。
- (4) 機器交換または返却時等におけるデータ消去に関しては、賃借人担当者と協議の上実施すること。
- (5) 賃貸借期間終了に伴う機器の返却の際、賃借人においてオペレーティングシステムを含む磁気情報を復元不可能な形で消去することがある。
- (6) その他、本仕様書の解釈に疑義が生じた場合は本学と協議の上、これを定めるものとする。

担当

東京都公立大学法人

東京都立産業技術大学院大学

管理部 管理課

庶務・会計係 中里

電話 03 (3472) 7831

Fax 03 (3472) 2790

e-Mail nakazato-y@aiit.ac.jp

1 機器仕様

項番	機器名称	数量	仕様	ハードウェア保守条件	設置場所	備考
1-1	クライアント端末(学生)	50	<ol style="list-style-type: none"> 省スペース型筐体であること。 OSはWindows 10 Professional Workstation 相当品以上であること。 CPUはインテル Xeon W-1250 6コア、12MB キャッシュ、3.3GHz、4.7GHz ターボ相当品以上であること。 メモリは16GB以上であること。 HDDは256GB SSD(M.2 PCIe)相当品以上であること。 GPUはNVIDIA Quadro P1000 4GB相当品以上であること。 光学ドライブは8倍速DVD-RW 9.5mm RAM 光学ドライブ相当品以上であること。 有線LANポートは1000BASE-Tポートを1ポート以上搭載すること。 電源は 80 PLUSプラチナ認定相当品以上で、搭載されたパーツが適切に動作する電力を供給できること。 USB スタンダードキーボード、USB接続のレーザースクロールマウスを有すること。 USB3.2 Gen1 Type-Aポートを3ポート以上、USB3.2 Gen2 Type-Aポートを2ポート以上、USB2.0ポートを4ポート以上有すること。 Mini DisplayPort及びDisplayPortによりマルチディスプレイが構成できること。 セキュリティロックを有すること。 電源オンの状態でサイドカバーを開けると警告音が鳴って自動的に強制シャットダウンされ、電源が切れている時にカバーが開けられた場合は次にWSの電源を入れた時に警告が表示されること。 Skypeとの互換性のあるHD720pのテレビ電話・動画撮影が可能なWebカメラを有すること。また、Webカメラは机の上に置いて使用可能であること。 ステレオヘッドセットを有すること。 Dassault Systemes、AutoDesk、Adobe社製品のISV認証を取得していること。 納入するハードウェア(PC、ディスプレイ)については使用パーツ・障害履歴等の個人情報データベースで一元管理し、速やかなサポート対応を提供できる体制が整っていること。 保守期間再延長する可能性もあるためメーカーの提供する保守にて最大6年まで保守可能なこと。 緊急の作業を想定し、OSを起動した状態でBIOSの設定を実行可能なこと。 	<ol style="list-style-type: none"> 3年保守 平日9:00～17:00対応(祝日除く) 翌営業日オンライン対応、電話対応が可能なこと 	3階354CAD教室 学生卓	
1-2	ディスプレイ	50	<ol style="list-style-type: none"> スタンドを折りたたみ、水平に倒して置けること。 Windows10 pro対応のマルチタッチ対応カラー液晶モニターであること。 21.5型ワイド液晶パネルであること。 最大解像度が1920×1080ピクセル以上であること。 タッチパネル方式は静電容量方式であること。 ADSパネルであること。 最大輝度は212cd/m以上有すること。 応答速度が14ms以下であること。 視野角は水平178°、垂直178°以上であること。 最大消費電力27W以下、標準消費電力15W以下、待機時消費電力0.3W以下であること。 ブルーライトカット機能を有すること。 モニターにスピーカーを有すること。 セキュリティロックを有すること。 本体及びパネルが3年間メーカー保証であること。 DVI-D端子、HDMI端子を有し、1-1クライアント端末(学生)のメインモニター及びサブモニターとして切り替えて使用できること。 Mini Displayport→HDMI変換ケーブル、DVI-Dケーブルを有すること。 	<ol style="list-style-type: none"> 3年保守 平日9:00～17:00対応(祝日除く) センドバック対応が可能なこと 	3階354CAD教室 学生卓	
1-3	クライアント端末(教卓)	1	<ol style="list-style-type: none"> 省スペース型筐体であること。 OSはWindows 10 Professional 相当品以上であること。 CPUはインテル Xeon W-1250、6コア、12MB キャッシュ、3.3GHz、4.7GHz ターボ相当品以上であること。 メモリは16GB以上であること。 HDDは512GB SSD(M.2 PCIe)相当品以上であること。 GPUはNVIDIA Quadro P1000 4GB相当品以上であること。 光学ドライブは8倍速DVD-RW 9.5mm RAM 光学ドライブ相当品以上であること。 有線LANポートは1000BASE-Tポートを1ポート以上搭載すること。 電源は 80 PLUSプラチナ認定相当品以上で、搭載されたパーツが適切に動作する電力を供給できること。 USB スタンダードキーボード、USB接続のレーザースクロールマウスを有すること。 USB3.2 Gen1 Type-Aポートを3ポート以上、USB3.2 Gen2 Type-Aポートを2ポート以上、USB2.0ポートを4ポート以上有すること。 Mini DisplayPort及びDisplayPortによりマルチディスプレイが構成できること。 セキュリティロックを有すること。 電源オンの状態でサイドカバーを開けると警告音が鳴って自動的に強制シャットダウンされ、電源が切れている時にカバーが開けられた場合は次にWSの電源を入れた時に警告が表示されること。 Skypeとの互換性のあるHD720pのテレビ電話・動画撮影が可能なWebカメラを有すること。また、Webカメラは取りはずし可能であること。 Dassault Systemes、AutoDesk、Adobe社製品のISV認証を取得していること。 納入するハードウェア(PC、ディスプレイ)については使用パーツ・障害履歴等の個人情報データベースで一元管理し、速やかなサポート対応を提供できる体制が整っていること。 保守期間再延長する可能性もあるためメーカーの提供する保守にて最大6年まで保守可能なこと。 緊急の作業を想定し、OSを起動した状態でBIOSの設定を実行可能なこと。 	<ol style="list-style-type: none"> 3年保守 平日9:00～17:00対応(祝日除く) 翌営業日オンライン対応、電話対応が可能なこと 	3階354CAD教室 教卓	
1-4	教員用ノートPC	1	<ol style="list-style-type: none"> ノート型PCであること。 OSはWindows 10 Professional (64bit)日本語版相当品であること。 CPUはインテル Core プロセッサ i7-10610U相当品以上であること。 液晶ディスプレイは15.6インチ 非光沢 であること。 解像度は1920×1080ピクセル相当品以上であること。 メモリは16GB以上であること。 HDDは512GB SSD(M.2 PCIe)相当品以上であること。 GPUはNvidia Quadro P520以上であること。 有線LANポートは1000BASE-Tポートを1ポート以上搭載すること。 USB3.2 Gen1 Type-Aポートを3ポート有すること。 セキュリティロックを有すること。 Dassault Systemes、AutoDesk、Adobe社製品のISV認証を取得していること。 納入するハードウェア(PC、ディスプレイ)については使用パーツ・障害履歴等の個人情報データベースで一元管理し、速やかなサポート対応を提供できる体制が整っていること。 保守期間再延長する可能性もあるためメーカーの提供する保守にて最大6年まで保守可能なこと。 緊急の作業を想定し、OSを起動した状態でBIOSの設定を実行可能なこと。 	<ol style="list-style-type: none"> 3年保守 平日9:00～17:00対応(祝日除く) 翌営業日オンライン対応、電話対応が可能なこと 	3階354CAD教室 教卓	
1-5	夢工房クライアントPC	3	<ol style="list-style-type: none"> 省スペース型筐体であること。 OSはWindows 10 Professional (64bit)相当品以上であること。 CPUはインテル Xeon W-1250 (6コア)、12MB キャッシュ、ターボ 3.3GHz、最大 4.7GHzまで可能相当品以上であること。 メモリは16GB以上であること。 HDDは512GB SSD(M.2 PCIe)相当品以上であること。 GPUはNVIDIA Quadro P1000 4GB相当品以上であること。 光学ドライブは8倍速DVD-RW 9.5mm RAM 光学ドライブ相当品以上であること。 有線LANポートは1000BASE-Tポートを1ポート以上搭載すること。 電源は 80 PLUSプラチナ認定相当品以上で、搭載されたパーツが適切に動作する電力を供給できること。 USB スタンダードキーボード、USB接続のレーザースクロールマウスを有すること。 USB3.2 Gen1 Type-Aポートを3ポート以上、USB3.2 Gen2 Type-Aポートを2ポート以上、USB2.0ポートを4ポート以上有すること。 Mini DisplayPort及びDisplayPortによりマルチディスプレイが構成できること。 セキュリティロックを有すること。 電源オンの状態でサイドカバーを開けると警告音が鳴って自動的に強制シャットダウンされ、電源が切れている時にカバーが開けられた場合は次にWSの電源を入れた時に警告が表示されること。 Skypeとの互換性のあるHD720pのテレビ電話・動画撮影が可能なWebカメラを有すること。また、Webカメラは取りはずし可能であること。 Dassault Systemes、AutoDesk、Adobe社製品のISV認証を取得していること。 納入するハードウェア(PC、ディスプレイ)については使用パーツ・障害履歴等の個人情報データベースで一元管理し、速やかなサポート対応を提供できる体制が整っていること。 保守期間再延長する可能性もあるためメーカーの提供する保守にて最大6年まで保守可能なこと。 緊急の作業を想定し、OSを起動した状態でBIOSの設定を実行可能なこと。 	<ol style="list-style-type: none"> 3年保守 平日9:00～17:00対応(祝日除く) 翌営業日オンライン対応、電話対応が可能なこと 	3階137室夢工房	
1-6	夢工房クライアントPC用ディスプレイ	3	<ol style="list-style-type: none"> 24型ワイド液晶パネルであること。 解像度は1920×1200ピクセル相当品以上であること。 IPSパネルであること。 画面処理はインテグリア(非光沢)であること。 ベゼルが左右と上の枠は6.3 mm、下は19.2 mm 以下で、複数のディスプレイを並べた時にも継ぎ目が少なくなること。 左右に最大90度に回転できること。 輝度は300cd/m以上有すること。 応答速度が8ms以下であること。 視野角は水平178°、垂直178°以上であること。 消費電力42W以下、待機時消費電力0.5W未満であること。 セキュリティロックを有すること。 本体及びパネルが3年間メーカー保証以上であること。 1-5夢工房クライアントPCと接続し、1920×1200ピクセルで表示できること。 	<ol style="list-style-type: none"> 3年保守 平日9:00～17:00対応(祝日除く) 先出しセンドバック対応が可能なこと 	3階137室夢工房	

1-7	夢工房CADPC	3	<ul style="list-style-type: none"> (1) タワー型筐体であること。 (2) OSはWindows 10 Professional (64bit) Workstation用相当品以上であること。 (3) CPUはインテル Xeon W-1250 (6コア、12M キャッシュ、ベース 3.3GHz、最大 4.7GHzまで可能)相当品以上であること。 (4) メモリは32GB以上であること。 (5) HDDは512GB SSD(M.2 PCIe)相当品以上であること。 (6) GPUはNVIDIA Quadro P1000 4GB相当品以上であること。 (7) 光学ドライブはSlim8倍DVD+-RW、ODD Aセル 相当品以上であること。 (8) 有線LANポートは1000BASE-Tポートを1ポート以上搭載すること。 (9) 電源は 80 PLUS Gold認定相当品以上で、搭載されたパーツが適切に動作する電力を供給できること。 (10) USB スタンダードキーボード/USB接続のレーザースクロールマウスを有すること。 (11) USB3.2 Gen1 Type-Aポートを3ポート以上、USB3.2 Gen2 Type-Aポートを2ポート以上、USB2.0ポートを2ポート以上有すること。 (12) Mini DisplayPort及びDisplayPortによりマルチディスプレイが構成できること。 (13) セキュリティロックを有すること。 (14) 電源オンの状態でサイドカバーを開けると警告音が鳴って自動的に強制シャットダウンされ、電源が切れている時にカバーが開けられた場合は次にWSの電源を入れた時に警告が表示されること。 (15) Skypeとの互換性のあるHD720pのテレビ電話・動画撮影が可能なWebカメラを有すること。また、Webカメラは取りはずし可能であること。 (16) Dassault Systemes,AutoDesk,Adobe社製品のISV認証を取得していること。 (17)納入するハードウェア(PC、ディスプレイ)については使用パーツ・障害履歴等の個人情報データをデータベースで一元管理し、速やかなサポート対応を提供できる体制が整っていること。 (18)保守期間再延長する可能性もあるのでメーカーの提供する保守にて最大6年まで保守可能なこと。 (19)緊急の作業を想定し、OSを起動した状態でBIOSの設定を実行可能なこと。 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 3年保守 (2) 平日9:00~17:00対応(祝日除く) (3) 営業日オンライン対応、電話対応が可能なこと 	1階137室夢工房	
1-8	夢工房CADPC用ディスプレイ	3	<ul style="list-style-type: none"> (1) 30型ワイド液晶パネルであること。 (2) 解像度は2560×1600ピクセル相当品以上であること。 (3) IPSパネルであること。 (4) 画面処理はノングレア(非光沢)であること。 (5) AdobeRGB 99%以上、sRGB 99%以上、REC709 99%以上、DCI-P3 99%以上であること。 (6) 輝度は350cd/m²以上有すること。 (7) 応答速度が6ms以下であること。 (8) 視野角は水平178°、垂直178°以上であること。 (9) 消費電力100W以下、待機時消費電力0.3W以下であること。 (10) ブルーライトカット機能を有すること。 (11) セキュリティロックを有すること。 (12) 本体及びパネルが3年間メーカー保証以上であること。 (13) 1-7夢工房CADPCと接続し、2560×1600ピクセルで表示できること。 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 3年保守 (2) 平日9:00~17:00対応(祝日除く) (3) 先出しセンドバック対応が可能なこと 	1階137室夢工房	
1-9	夢工房CADPC用ペンタブレット	3	<ul style="list-style-type: none"> (1) USB接続のペンタブレットであること。 (2) ペン入力は電磁誘導方式であること。 (3) ペン入力の読み取り可能範囲が224×148mm以上であること。 (4) ペン入力の読取精度は±0.25mm以上であること。 (5) ペン入力の読取分解能が0.005mm以上であること。 (6) 標準添付品としてグリッペン及びペンスタンド、替え芯(標準芯6本、フェルト芯4本)が付属すること。 (7) 0.1に加え、標準芯が0.1が付属すること。 (8) Windows10 に対応していること。 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 1年間メーカー保証 (2) 故障時は有償修理に対応すること 	1階137室夢工房	
1-10	夢工房貸し出し用液晶ペンタブレット	1	<ul style="list-style-type: none"> (1) 液晶ペンタブレットであること。 (2) 21.5型ワイド液晶パネルであること。 (3) 解像度は1920×1080ピクセル相当品以上であること。 (4) ペン入力は電磁誘導方式であること。 (5) ペン入力の読み取り可能範囲が476×268mm 以上であること。 (6) 読取分解能は最高0.005mmであること (7) 筆圧レベルは8192レベル以上であること (8) IPSパネルであること。 (9) 画面処理はノングレア(非光沢)であること。 (10) 輝度は210cd/m²以上有すること。 (11) 応答速度が2ms以下であること。 (12) 視野角は水平178°、垂直178° 以上であること。 (13) 最大消費電力48W以下、待機時消費電力0.5W以下であること。 (14) コードレス及び電池レスの入力用グリッペンが付属していること。 (15) 1-3クライアント端末(教卓)のメインモニター及び入力デバイスとして使用できること。 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 3年保守 (2) 平日9:00~17:00対応(日・祝日除く) (3) センドバック対応が可能なこと 	3階354CAD教室 教卓 1-3とUSB接続して使用	
1-11	夢工房クライアント端末(Mac)	3	<ul style="list-style-type: none"> (1) デスクトップPCであること。 (2) デュアルブート機能を使用しOSはmacOS Catalina日本語版相当品及びWindows 10 Professional (64bit)相当品以上が使用できること。 (3) CPUは3.6GHzクアッドコア第8世代Intel Core i3プロセッサ相当品以上であること。 (4) GPUはRadeon Pro 555X (2GB GDDR5メモリ搭載)相当品以上であること。 (5) ディスプレイは21.5インチ、解像度4,096 x 2,304でTFT液晶相当品であること。 (6) メモリは8GB以上であること。 (7) HDDは1TB以上であること。 (8) 有線方式のApple Mouse及びApple Keyboard(テンキー付きJIS) 相当品を有すること。 (9) セキュリティロックを有すること。 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 3年保守 (2) 平日9:00~17:00対応(祝日除く) (3) オンライン対応、電話対応が可能なこと 	1階137室夢工房	
1-12	PBL貸し出し用ノートPC (windows)	7	<ul style="list-style-type: none"> (1) ノート型PCであること。 (2) OSはWindows 10 Professional (64bit)相当品以上であること。 (3) CPUはインテル(R) Core(TM) i7-8550U プロセッサ(TDP 15W) 1.80GHz (最大4.00GHz) 4コア/8スレッド相当品以上であること。 (4) メモリは16GB以上であること。 (5) HDDはSSD (Serial ATA) 256GB相当品以上であること。 (6) GPUはインテル(R) UHD グラフィクス 620相当品以上であること。 (7) ディスプレイは13.3型、FullHD1920x1080Wide(16:9)相当品以上であること。 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 3年保守 (2) 平日9:00~17:00対応(祝日除く) (3) センドバック対応が可能なこと 	学内指定場所に納品	
1-13	PBL貸し出し用ノートPC (Mac)	3	<ul style="list-style-type: none"> (1) ノート型PCであること。 (2) OSは、macOS Catalina日本語版または相当品以上であること。 (3) CPUはインテル(R) 第8世代の1.4GHzクアッドコアIntel Core i5プロセッサ(Turbo Boost使用時最大3.9GHz)相当品以上であること。 (4) メモリは8GB以上であること。 (5) GPUはIntel Iris Plus Graphics645相当品以上であること。 (6) HDDは256GB PCIeベースSSD相当品以上であること。 (7) 液晶ディスプレイは13.3インチ、2,560 x 1,600ピクセル相当品以上であること。 (8) Touch IDセンサーが組み込まれたTouch Barを有すること。 (9) USB-C to Gigabit Ethernet Adapterを有すること。 (10) USB-C VGA Multiportアダプタを有すること。 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 3年保守 (2) 平日9:00~17:00対応(祝日除く) (3) センドバック対応が可能なこと 	学内指定場所に納品	
1-14	印刷管理サーバ兼 ネットワークサーバ兼 ライセンス管理サーバ	2	<ul style="list-style-type: none"> (1) CPUはインテル(R) Xeon Silver 4208 2.1G相当品以上とする。 (2) メモリは32GB以上であること。 (3) 有線LANポートは1000BASE-Tを4ポート以上、10GbE SFP+を2ポート以上有すること。 (4) DVD +/-RW対応の光学ドライブを有すること。 (5) HDDは4TB 72K RPM NL SAS 4(AIAD6)相当品以上とする。 (6) ラック搭載時、1Uスペースに搭載できること。 (7) 2UサイズのUPSを用意し、適切な電源管理を行なうこと。 (8)納入するハードウェア(PC、ディスプレイ)については使用パーツ・障害履歴等の個人情報データをデータベースで一元管理し、速やかなサポート対応を提供できる体制が整っていること。 (9)BIOS、リモート管理コントローラの設定変更をロックし、不正な設定変更を防止する機能を有すること (10)不正改ざんされたBIOSを適用時には機器の起動をさせない機能を有すること (11)予備BIOSイメージを搭載し、BIOSの不正改ざんやプログラム破損時に、工場出荷時のBIOSへ復帰する機能を有すること (12)KVMスイッチを用意し、利用できるよう設定すること。 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 3年保守 (2) 平日9:00~17:00対応(祝日除く) (3) 営業日オンライン対応が可能なこと 	1階160サーバ室	
1-15	秋葉原サテライト用ノートPC	4	<ul style="list-style-type: none"> (1) ノート型PCであること。 (2) CPUはインテル コア プロセッサ i7-10610U Nvidia P520 2GB 付き、Thunderbolt相当品以上であること。 (3) 液晶ディスプレイは15.6インチHD 非光沢 非-タッチ (1920×1080ピクセル程度) であること。 (4) メモリは16GB以上であること。 (5) HDDは512GB SSD(M.2 PCIe)相当品以上であること。 (6) OSはWindows 10 Professional (64bit)日本語版相当品であること。 (7) GPUはNvidia Quadro P520 w/ 2GB GDDR5以上であること。 (8) 有線LANポートは1000BASE-Tポートを1ポート以上搭載すること。 (9) USB3.2 Type-Aポートを3ポート有すること。 (10) セキュリティロックを有すること。 (11) USB接続のレーザースクロールマウスを有すること。 (12) Skypeとの互換性のあるHD720pのテレビ電話・動画撮影が可能なWebカメラを有すること。また、Webカメラは机の上に置いて使用可能であること。 (13) ステレオヘッドセットを有すること。 (14) Dassault Systemes,AutoDesk,Adobe社製品のISV認証を取得していること。 (15)納入するハードウェア(PC、ディスプレイ)については使用パーツ・障害履歴等の個人情報データをデータベースで一元管理し、速やかなサポート対応を提供できる体制が整っていること。 (16)保守期間再延長する可能性もあるのでメーカーの提供する保守にて最大6年まで保守可能なこと。 (17)緊急の作業を想定し、OSを起動した状態でBIOSの設定を実行可能なこと。 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 3年保守 (2) 平日9:00~17:00対応(祝日除く) (3) 営業日オンライン対応が可能なこと 	学内指定場所に納品	

特記仕様書

2 ソフトウェア

項番	機器名称	必要ライセンス数	仕様(参考品) ※アカデミックまたは教育機関向けの価格設定のあるものはそれを適用すること。	ソフトウェア保守条件	インストール先	備考
2-1	3次元CADソフトウェア	100	SOLIDWORKS EDU Edition 2019-2020 Network - 100 Users	最新版ソフトウェアの提供	1-1.クライアント端末(学生) 1-3.クライアント端末(教卓) 1-4.教員用ノートPC 1-5.夢工房クライアントPC 1-7.夢工房CADPC 1-11.夢工房クライアント端末(Mac)※ Windows領域 1-15.秋葉原サテライト用ノートPC	サブスクリプションを3年分調達する ライセンスは本件の調達対象外PCで併せて利用する
2-2	CAEソフトウェア	62	University MSC Apex Bundle Teaching 150	サポート窓口の提供 最新版ソフトウェアの提供	1-1.クライアント端末(学生) 1-3.クライアント端末(教卓) 1-4.教員用ノートPC 1-5.夢工房クライアントPC 1-7.夢工房CADPC 1-15.秋葉原サテライト用ノートPC	University MSC Apex Bundle Teaching(3年分)を150式調達する ※150式が最小購入単位
2-3	デザインツールパッケージ	88	Adobe Creative Cloud	サポート窓口の提供 最新版ソフトウェアの提供	1-1.クライアント端末(学生) 1-3.クライアント端末(教卓) 1-4.教員用ノートPC 1-5.夢工房クライアントPC 1-7.夢工房CADPC 1-11.夢工房クライアント端末(Mac)※ Windows領域/Mac領域 1-12.PBL貸し出し用ノートPC(Windows) 1-13.PBL貸し出し用ノートPC(Mac) 1-15.秋葉原サテライト用ノートPC	ライセンスは本件の調達対象外PCで併せて利用する
2-4	デザイン・設計ソフトウェア	62	Rhinoceros 6	不要	1-1.クライアント端末(学生) 1-3.クライアント端末(教卓) 1-4.教員用ノートPC 1-5.夢工房クライアントPC 1-7.夢工房CADPC 1-15.秋葉原サテライト用ノートPC	30ユーザが同時利用できるフラットライセンスを3式調達する ライセンスは本件の調達対象外PCで併せて利用する
2-5	TRIZ ソフトウェア	50	Ideation TRIZ Web Application (IWB Limited) サービス	最新版ソフトウェアの提供	1-1.クライアント端末(学生) 1-3.クライアント端末(教卓) 1-4.教員用ノートPC 1-5.夢工房クライアントPC 1-7.夢工房CADPC 1-15.秋葉原サテライト用ノートPC	想定する最大同時利用者数分のライセンスを調達する【50セット分】
2-6	統計ソフトウェア	70	Excel 多変量解析 ver.8.0	不要	1-1.クライアント端末(学生) 1-3.クライアント端末(教卓) 1-4.教員用ノートPC 1-5.夢工房クライアントPC 1-7.夢工房CADPC 1-15.秋葉原サテライト用ノートPC	ライセンスは本件の調達対象外PCで併せて利用する
		70	社会情報サービス エクセル統計 ベルカーブ	最新版ソフトウェアの提供		
2-7	ソフトウェア設計支援ツール	68	ASTAH*PROFESSIONALファカルティサイトL ライセンス数制限なし	最新版ソフトウェアの提供	1-1.クライアント端末(学生) 1-3.クライアント端末(教卓) 1-4.教員用ノートPC 1-5.夢工房クライアントPC 1-7.夢工房CADPC 1-11.夢工房クライアント端末(Mac)※ Windows領域/Mac領域 1-15.秋葉原サテライト用ノートPC	
2-8	生徒画面マルチ表示ソフト	52	V-Class サーバライセンス(教員用):2式 クライアントライセンス(学生用):50式	電話・メールによる問合せ対応	1-1.クライアント端末(学生) 1-3.クライアント端末(教卓) 1-4.教員用ノートPC	
2-9	ネットブートクライアント用ソフトウェア	58	設置条件記載のイメージ配信が可能であること。Windows 10に対応すること。	最新版ソフトウェアの提供 メールによる問合せ対応	1-1.クライアント端末(学生) 1-3.クライアント端末(教卓) 1-4.教員用ノートPC 1-5.夢工房クライアントPC 1-7.夢工房CADPC	
2-10	ネットブートサーバ用ソフトウェア	16	(OP7カデミック)Windows Server STD CORE2019 2Licenses	不要	1-14.印刷管理サーバ兼ネットブートサーバ兼ライセンス管理用サーバ	
2-11	印刷管理ソフトウェア	1	メーカー、機種を問わず印刷上限管理ができること。カラー、モノクロごとに上限を設定できること。 ユーザー単位で上限を設定できること。 Windows 10及「macOS Catalina」に対応すること。	電話・メールによる問合せ対応	1-1.クライアント端末(学生) 1-3.クライアント端末(教卓) 1-4.教員用ノートPC 1-5.夢工房クライアントPC 1-7.夢工房CADPC 1-11.夢工房クライアント端末(Mac)※ Windows領域/Mac領域 1-14.印刷管理サーバ兼ネットブートサーバ兼ライセンス管理用サーバ	
2-12	レンダリング・アニメーションソフトウェア	5	KeyShot Pro フローティング サブスクリプション	最新版ソフトウェアの提供	1-7.夢工房CADPC	ライセンスは本件の調達対象外PCで併せて利用する
2-13	3DCADソフト	5	CATIA V5 Academic Learn Package	サポート窓口の提供 最新版ソフトウェアの提供		
2-14	3DCADソフト	5	University Plus Site License University Plus Academic	サポート窓口の提供 最新版ソフトウェアの提供		
2-15	3DCADソフト	5	NX Academic Perpetual License	サポート窓口の提供 最新版ソフトウェアの提供		

特記事項

- (1) 教育機関向けライセンスを利用することができる場合は、原則としてこれによる調達をすること。
- (2) ソフトウェアのマニュアルを提供すること。本件のために作成したマニュアルに関する著作権および知的財産権の請求は放棄すること。
- (3) 記載された参考品と異なる製品を納入する場合は、事前に貸借人に相談すること。
- (4) 保守条件は、仕様書「7 保守及び障害対応」に記載のとおり。

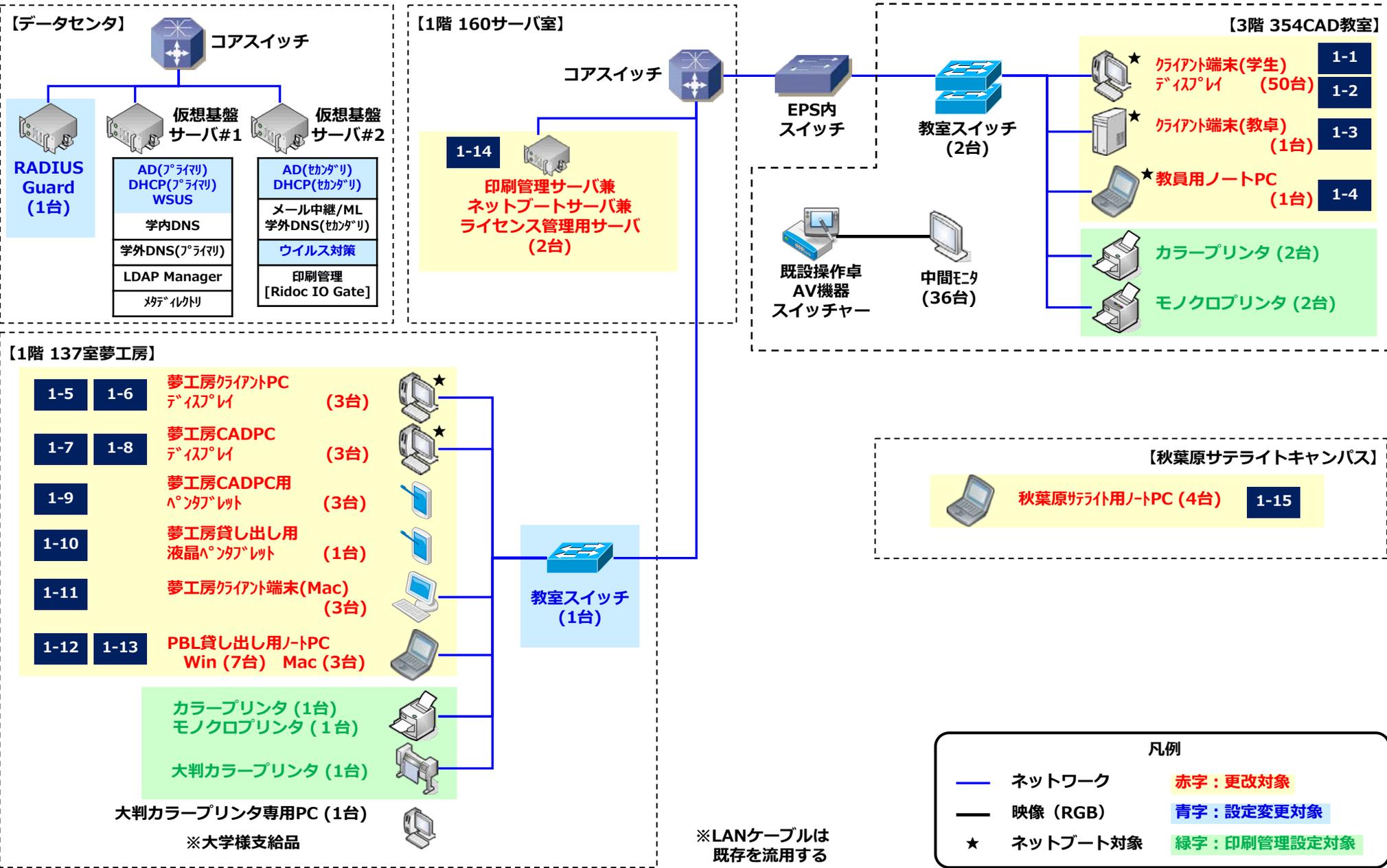
大項目	小項目
1 全般	<p>1 導入システムの搬入/据付/配線/接続/設計/設定/試験を実施すること。構成イメージは別途添付する構成図を参照すること。</p> <p>2 各学生卓へ電源ケーブルは既存のOAタップを利用すること。</p> <p>3 既設更改対象機器、什器は撤去し、学内の指定場所まで運搬すること。</p> <p>4 セキュリティワイヤー等を使用し、適切な盗難対策を実施すること。なお、既存のセキュリティワイヤーは継続利用しても良い。不足分は用意すること。</p> <p>5 サーバは1階サーバ室内ラックに設置すること。KVMスイッチを用意し、利用できるように設定すること。設置、設定については本学担当者と協議の上、決定すること。また、現保守業者との調整を含むこと。</p> <p>6 必要に応じネットワーク設計を実施し、その影響範囲を本学担当者および現保守業者と協議の上、設定変更を実施すること。また、その費用を含むこと。</p> <p>7 導入するシステムはWindows10に対応すること。構築時に最適なバージョンで納入すること。</p> <p>8 支給するウイルス対策ソフトウェアを導入する機器にインストールし、設定すること。なお、管理サーバの設定については現保守業者と調整することとし、その費用を含むこと。</p> <p>9 既存ファイルサーバとの連携について、確認試験を実施し、既存同様の動作となることを確認すること。その際の現保守業者との調整を含むこと。</p> <p>10 サーバのバックアップを実施すること。バックアップに必要なソフトウェアを用意すること。バックアップデータの保存先は本学担当者と協議の上、決定すること。また、現保守業者との調整を含むこと。</p> <p>11 時刻同期の設定を実施すること。設定内容については本学担当者と協議の上、決定すること。また、現保守業者との調整を含むこと。</p> <p>12 教室内のAV機器、講義収録装置との調整を行なうこと。また、現保守業者との調整を含むこと。</p> <p>13 1-14ライセンス管理用サーバで2-1 3次元CADソフトウェア、2-2 CAEソフトウェア、2-4 デザイン・設計ソフトウェア、2-12 レンダリング・アニメーションソフトウェア、2-13 3DCADソフト、2-14 3DCADソフト、2-15 3DCADソフトのライセンスを管理すること。</p> <p>14 1-12PBL貸し出し用ノートPC(windows),1-13PBL貸し出し用ノートPC(Mac),1-15秋葉原サテライト用ノートPCは設定後、学内の別途指定する場所に納品すること。</p> <p>15 構築後に管理者向けの操作説明会を実施すること。</p> <p>16 導入するシステムは既存のNMSで監視を行うこと。また、現保守業者と調整を行いその費用を含むこと。</p>
2 クライアント端末	<p>1 1-1クライアント端末(学生),1-3クライアント端末(教卓),1-4教員用ノートPC,1-5夢工房クライアントPC,1-7夢工房CADPCはブートサーバからディスクイメージの配信を受けて PXE 2.1 規格に対応したネットブートにより起動すること。</p> <p>2 ソフトウェアはインストールし、正常性を確認した上で納品すること。ソフトウェアは別紙インストールソフトウェア一覧表を参考にすること。</p> <p>3 本学の指定するフリーソフトをインストールして納品すること。ソフトウェアは別紙インストールソフトウェア一覧表を参考にすること。</p> <p>4 既存KMSサーバに導入するマイクロソフト製品のライセンスを追加し、認証を行うこと。</p> <p>5 1-2ディスプレイは1-1クライアント端末(学生)のメインモニタとして接続するとともにサブモニタとして隣接するクライアント端末と接続しておき、設定変更でマルチモニタが実現できる環境にすること。</p>
3 ネットブートサーバ	<p>1 サーバ側での設定により端末へのディスクイメージの割り付けを変えた時には、端末を再起動するだけで、割り付けられたディスクイメージで即座に起動すること。</p> <p>2 各端末がディスクイメージから起動した際にライトキャッシュの書き込み先として、「端末内のメモリおよびドライブ上に保持」や「サーバ上に保持」のいずれかのモードを選択できること。</p> <p>3 ブートサーバは、互いに負荷分散かつ冗長性をもった複数台で構成されていること。</p>

大項目		小項目
		<p>4 ブートサーバは、端末の起動時間やサーバ間の冗長性を考慮しつつ、必要最小限の台数かつ適切な配置とすること。</p> <p>5 いずれのブートサーバが停止した際においても、起動中の端末への動作に影響を与えないこと。また、停止したサーバが復旧した際には起動中の端末を再度各サーバに再配分することで負荷分散を行い、かつ、冗長性を維持すること。</p> <p>6 端末に複数のディスクイメージを割りつけた際には、端末起動時にグラフィカルなメニュー画面を表示し、利用者が起動するディスクイメージを選択できること。メニュー画面の背景やタイトル表示などはビットマップファイルの差し替えにより自由にカスタマイズできること。</p> <p>7 端末起動時のメニュー画面が表示された状態で一定時間利用者による操作がなかった際には、管理者があらかじめ指定したディスクイメージで起動するか、端末をシャットダウンすること。</p> <p>8 端末に備えられたディスクドライブ（HDDないしSSD）を読み込みキャッシュとして利用することで、サーバやネットワークへの負荷集中を避けること。</p> <p>9 端末に割り付けられたディスクを更新した際にも世代をロールバック（古いものに戻すこと）した際にも、端末内のキャッシュのうち有効に使える部分はそのまま利用すること。</p> <p>10 端末側に同時に複数種のディスクイメージをキャッシュできること。</p> <p>11 クライアント側にキャッシュされたデータの一部を一旦メモリ上に転送してから端末の起動処理を開始することで、端末の起動時間を短縮する機能をもつこと。</p> <p>12 ディスクイメージの更新時間は10分以内であること。また、ネットブートシステムの運用を容易にするための管理ツールが附属すること。ここで更新時間とは「ディスクイメージの更新作業に着手してから、更新されたディスクイメージをいずれの端末でも起動できる状態にするまでの時間」のうち、管理者による実際の更新作業による時間を除いたものとする。</p> <p>13 クライアント側にキャッシュされた内容がサーバ上の仮想ディスクの内容と整合性が取れているかどうかを確認するツールが附属すること。</p> <p>14 ディスクイメージを夜間のバッチジョブ等で1日1回の頻度でディスクイメージを自動更新することでウイルス対策ソフトのパターンファイルの更新やWindows Updateの適用などを頻繁に実施し、常に全端末が最新かつ安全なディスクイメージで起動できるよう構成できること。</p> <p>15 サーバのストレージは、論理サイズ300GBのディスクイメージを10種類保持できるように設計すること。また、サーバのストレージ容量を検討にあたっては、各ディスクイメージの世代も同領域に100世代程度保持することを想定すること。</p> <p>16 学生向けの操作マニュアルを作成すること。</p> <p>17 初期構築時に作成するディスクイメージは5種類とする。</p> <p>18 UEFI のセキュアブート機能を無効にすることなく、端末を起動する機能を有すること。</p> <p>19 ディスクイメージは VHDX形式で保持され、サーバ上の Hyper-V 環境を用いて更新する機能を有すること。</p>
4	プリンタ	<p>1 下記の既存プリンタを導入システムに組み込むこと。また、印刷上限管理ができるよう印刷管理システムを設定すること</p> <p>[3階354CAD教室] カラーレーザープリンタ x 2台 モノクロレーザープリンタ x 2台</p> <p>[1階137室夢工房] カラーレーザープリンタ x 1台 モノクロレーザープリンタ x 1台 大判カラープリンタ x 1台</p> <p>2 ユーザー登録は本学担当者および現保守業者と協議の上、既存基幹システムに登録済みのユーザーを登録すること。</p> <p>3 登録に必要な手順書を提供すること。</p> <p>4 上記調整に要する費用を含むこと。</p>

		354CAD教室			137室夢工房						秋葉原
		1-1	1-3	1-4	1-5	1-7	1-11		1-12	1-13	1-15
		クライアント端 未(学生)	クライアント端 未(教卓)	教員用 ノートPC	夢工房 クライアント PC	夢工房 CADPC	夢工房クライアント端末 (Mac) デュアルブート		PBL貸し出し用 ノートPC (Windows)	PBL貸し出し用 ノートPC (Mac)	秋葉原 サテライト用 ノートPC
		Windows10 64bit	Windows10 64bit	Windows10 64bit	Windows10 64bit	Windows10 64bit	Windows10 64bit	macOS 10.15 Catalina	Windows10 64bit	macOS 10.15 Catalina	Windows10 64bit
調達ソフトウェア		50台	1台	1台	3台	3台	3台	7台	3台	4台	
3次元CADソフトウェア	SolidWorks 2019 (EDU 2019-2020)	○	○	○	○	○	○			○	
CAEソフトウェア	University MSC Apex Iberian Lynx FP2	○	○	○	○	○				○	
	MSC Nastran 2019 Student Edition	○	○	○	○	○				○	
デザインツールパッケージ	MSC Adams 2019 Student Edition	○	○	○	○	○				○	
	Photoshop (Photoshop lightroom を含む)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	Illustrator	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	InDesign	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	InCopy	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	Dreamweaver	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	Animate	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	Premiere Pro	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	After Effects	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	Audition	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	XD	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	Media Encoder	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	Muse	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	Acrobat DX	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
デザイン・設計ソフトウェア	Rhinoceros	○	○	○	○	○				○	
TRIZ ソフトウェア	Innovation WorkBench Limited	○	○	○	○	○				○	
統計ソフトウェア	ISI EXCEL多変量解析	○	○	○	○	○				○	
	社会情報サービス エクセル統計	○	○	○	○	○				○	
ソフトウェア設計支援ツール	astah* professional	○	○	○	○	○	○	○		○	
	astah* SysML	○	○	○	○	○	○	○		○	
生徒画面マルチ表示ソフトウェア	V-Class	○	○	○							
レンダリング・アニメーションソフトウェア	KeyShot Pro					○					
3DCADソフト	CATIA Academic					○					
	PTC Creo University Plus Academic					○					
	NX Academic					○					
大学準備ソフトウェア											
デザイン・設計ソフトウェア	Flamingo.nXt	○	○	○	○	○				○	
統計ソフトウェア	ISI EXCEL数量化理論	○	○	○	○	○				○	
	ISI EXCEL共分散構造分析	○	○	○	○	○				○	
	JUSE-StatWorks 品質工学編	○	○	○	○	○				○	
AutoDesk Alias	ALIAS Alias AutoStudio					○					
AutoDesk INVENTOR	INVENTOR					○	○				
AutoDesk MEDIA&ENTERTAINMENT COLLECTION	3ds Max		○	○	○	○	○				
	Maya		○	○	○	○	○				
	ReCap		○	○	○	○					
	MotionBuilder		○	○	○	○					
	Mudbox		○	○	○	○					
	ARNOLD		○	○	○	○					
	Character Generator		○	○	○	○					
	Rendering		○	○	○	○					
Sketch Book Pro	Sketch Book Pro		○	○	○	○	○		○		
A360	A360		○	○	○	○	○		○		
AutoDesk Fusion 360	Fusion 360		○	○	○	○	○		○		
AutoCAD	AutoCAD		○	○	○	○	○		○		
ウイルス対策ソフトウェア	ウイルスバスター	○	○	○	○	○	○	○	○		
TrendMicro	コーポレートエディション										
統計解析ソフトウェア	JMP14	○	○	○	○					○	
SAS											
バーチャル実験シミュレータ	バーチャル実験シミュレータ1	○	○	○	○					○	
オフィススイート	Office Professional	○	○	○	○	○	○	○		○	
	Visual Studio Professional	○	○	○	○	○	○	○		○	
	Visio Professional	○	○	○	○	○	○	○		○	
	Project Professional	○	○	○	○	○	○	○		○	
	Office for Mac						○		○		

	OSの制限	354CAD教室			137室夢工房						秋葉原
		1-1	1-3	1-4	1-5	1-7	1-11		1-12	1-13	1-15
		クライアント端末(学生)	クライアント端末(教卓)	教員用ノートPC	夢工房クライアントPC	夢工房CADPC	夢工房クライアント端末(Mac)デュアルブート		PBL貸し出し用ノートPC(Windows)	PBL貸し出し用ノートPC(Mac)	秋葉原サテライト用ノートPC
		Windows10 64bit	Windows10 64bit	Windows10 64bit	Windows10 64bit	Windows10 64bit	Windows10 64bit	Windows10 64bit	macOS 10.15 Catalina	Windows10 64bit	macOS 10.15 Catalina
無償ソフトウェア		50台	1台	1台	3台	3台	3台		7台	3台	4台
ランタイムライブラリ	Adobe AIR	Windows, Mac	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ブラウザ	Firefox	Windows, Mac	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ブラウザ	Google Chrome	Windows, Mac	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ウェブブラウザ用プラグイン	Microsoft Silverlight	Windows, Mac	○	○	○	○	○	○	○	○	○
PDFビューア	Adobe Reader DC	Windows, Mac	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Anaconda Pythonライブラリ	mi	Macのみ					○				
解凍ツール	Stuffit Expander	Windows, Mac	○	○	○	○	○	○	○	○	○
プログラミング言語	Java 8	Windows, Mac	○	○	○	○	○	○	○	○	○
解凍ツール	lhaplus	Windowsのみ 10動作保証なし	○	○	○	○	○		○		○
プラットフォーム	Microsoft .Net Framework4.5	Windowsのみ	○	○	○	○	○		○		○
端末エミュレータ	Tera Term	Windowsのみ	○	○	○	○	○				○
テキストエディタ	TeraPad	Windowsのみ	○	○	○	○	○				○
テキストエディタ	SciTE	Windows, Mac	○	○	○	○	○	○			○
統合開発環境	eclipse	Windows, Mac	○	○	○	○	○	○			○
統合開発環境	Arduino IDE	Windows, Mac	○	○	○	○	○	○			○
開発者ツール	processing 3.3	Windows, Mac	○	○	○	○	○	○			○
数値解析ソフトウェア	scilab(サイラボ)	Windows, Mac	○	○	○	○	○	○			○
インターネット電話	Skype	Windows, Mac	○	○	○	○	○	○	○	○	○
システムダイナミクスソフトウェア	Vensim PLE	Windows, Mac 10動作保証なし	○	○	○	○	○				○
画像処理ソフト	GIMP(ギンプ)	Windows, Mac	○	○	○	○	○	○			○
形態素解析エンジン	MeCab	Windows, Mac	○	○	○	○	○	○			○
プログラミング言語	R for Windows	Windows版 Mac版	○	○	○	○	○	○			○
プログラミング言語	R Studio	Windows版 Mac版	○	○	○	○	○	○			○
R用MeCab	RMeCab	Windows, Mac	○	○	○	○	○	○			○
プログラム言語パッケージAnaconda	Python 3.7系 (64bit) ファミリーパッケージ	Windows	○	○	○	○	○	○			○
Anaconda Pythonライブラリ	PuLp	Windows	○	○	○	○	○	○			○
Anaconda Pythonライブラリ	Pygame	Windows	○	○	○	○	○	○			○
Anaconda Pythonライブラリ	OpenCV	Windows	○	○	○	○	○	○			○
Anaconda Pythonライブラリ	mixtend	Windows	○	○	○	○	○	○			○
Anaconda Pythonライブラリ	rpy2	Windows	○	○	○	○	○	○			○
Anaconda Pythonライブラリ	pyaudio	Windows	○	○	○	○	○	○			○
Anaconda Pythonライブラリ	mpl_finance	Windows	○	○	○	○	○	○			○
Anaconda Pythonライブラリ	Seaborn	Windows	○	○	○	○	○	○			○
Anaconda Pythonライブラリ	jupyter notebook	Windows	○	○	○	○	○	○			○
Anaconda Pythonライブラリ	spyder	Windows	○	○	○	○	○	○			○
Pythonライブラリ	tensorflow	Windows	○	○	○	○	○	○			○
Pythonライブラリ	keras	Windows	○	○	○	○	○	○			○
プログラミング言語	NetLogo	Windows	○	○	○	○	○	○			○
プログラミング言語	SWI Prolog	Windows	○	○	○	○	○	○			○
動画再生	GOM Player	Windows	○	○	○	○	○	○			○
オフィススイート	iwork(ブラウザでiCloudにログインして使用)	Windows	○	○	○	○	○	○			○
計量テキスト分析	KH-coder	Windows	○	○	○	○	○	○			○
ドライバ											
	EPSON カラープリンタドライバ		○	○	○	○	○	○	○	○	
	EPSON モノクロプリンタドライバ		○	○	○	○	○	○	○	○	
	EPSON 大判プリンタドライバ		○	○	○	○	○	○	○	○	
	CANON imagePRESS C1+ドライバ					○	○	○			
	CANON Pro9500ドライバ					○	○	○	○		
	液晶ペンタプレットCintiq22HDドライバ					○	○	○	○		
	MakerbotPrint		○	○	○						○
	既存液晶ペンタプレットドライバ			○							
	ペンタプレットIntuosProドライバ					○	○	○	○		
	The mbed Windows serial port driver (http://mbed.org/handbook/Windows-serial-configuration)	Windows	○	○	○	○	○				

システム構成図



2020年度 東京都立産業技術大学院大学 学年暦

年	月	日	曜日	行 事 名	
2020	4	23	木	履修申請期間【第1・2クォータ（～5月9日(土)まで)】	
	5	7	木	第1クォータ授業開始	
				履修修正期間【第1・2クォータ（～5月20日(水)まで)】	
	7	1	水	第1クォータ終了	
		2	木	第2クォータ授業開始	
				履修修正期間【第2クォータ(～7月11日(土)まで)】	
		17	金	第1クォータ成績開示(予定)	
		23	木	海の日 ※授業実施	
		24	金	スポーツの日 ※授業実施	
	8	10	月	山の日 ※授業実施	
		13	木	夏季休業期間1（～8月15日(土)まで)	
		29	土	第2クォータ終了	
		30	日	夏季休業期間2（～10月1日(木)まで)	
	9	10	木	第2クォータ成績開示(PBL以外)(予定)	
		21	月	履修申請期間【第3・4クォータ(～10月3日(土)まで)】	
	10	1	木	秋季入学式、ガイダンス	
		18	日	秋季学位授与式	
		2	金	第3クォータ開始	
		4	日	履修修正期間【第3・4クォータ(～10月11日(日)まで)】	
	11	3	火	文化の日 ※授業実施	
		23	月	勤労感謝の日 ※授業実施	
		30	月	第3クォータ終了	
	12	1	火	履修修正期間【第4クォータ（～12月13日(日)まで)】	
				第4クォータ授業開始	
		16	水	第3クォータ成績開示	
		27	日	冬季休業期間（～1月3日(日)まで)	
	2021	1	4	月	授業再開
			11	月	成人の日 ※授業実施
2		4	木	第4クォータ終了	
		5	金	春季休業期間（～4月初旬まで)	
		11	木	AiIT PBLプロジェクト成果発表会	
		19	金	第4クォータ成績開示	
3		20	土	春季学位授与式	

※日程が変更になる場合は、ポータル掲示板等でお知らせします。

<各クォータの開講期間は以下のとおりです。>

第1クォータ	5月7日(木)～7月1日(水)
第2クォータ	7月2日(木)～8月29日(土) ※7月23日(木・祝)、7月24日(金・祝)、8月10日(月・祝)授業実施
第3クォータ	10月2日(金)～11月30日(月) ※11月3日(火・祝)、11月23日(月・祝)授業実施
第4クォータ	12月1日(火)～2月4日(木・祝) 【12月27日(日)～1月3日(日)を除く】 ※1月11日(月・祝)授業実施

2020年度 東京都産業技術大学院大学 授業カレンダー

- 予備日は、補講を実施します。補講の日程は、決まり次第、ポータルサイトの掲示等でお知らせします。
- 白色は授業期間。
- 灰色は休業日または休業期間
- 黄色は祝日授業日

2020年 4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		
1・2Q履修申請期間:4月23日～5月6日						

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
1・2Q履修申請期間:4月23日～5月6日						
10	11	12	13	14	15	16
	1Q	1Q	1Q	1Q	1Q	1Q
1・2Q履修修正期間:5月7日～5月20日						
17	18	19	20	21	22	23
	1Q	1Q	1Q	1Q	1Q	1Q
24	25	26	27	28	29	30
	1Q	1Q	1Q	1Q	1Q	1Q
31						

6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	1Q	1Q	1Q	1Q	1Q	1Q
7	8	9	10	11	12	13
	1Q	1Q	1Q	1Q	1Q	1Q
14	15	16	17	18	19	20
	1Q	1Q	1Q	1Q	1Q	1Q
21	22	23	24	25	26	27
	1Q	1Q	1Q	1Q	1Q	1Q
28	29	30				
	1Q	1Q				

7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			1Q	2Q	2Q	2Q
5	6	7	8	9	10	11
	2Q	2Q	2Q	2Q	2Q	2Q
2Q履修修正期間:7月2日～7月11日						
12	13	14	15	16	17	18
	2Q	2Q	2Q	2Q	2Q	2Q
19	20	21	22	23	24	25
	2Q	2Q	2Q	2Q	2Q	2Q
26	27	28	29	30	31	
	2Q	2Q	2Q	2Q	2Q	

8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
						2Q
2	3	4	5	6	7	8
	2Q	2Q	2Q	2Q	2Q	2Q
9	10	11	12	13	14	15
	2Q	2Q	2Q	夏季休暇	夏季休暇	夏季休暇
16	17	18	19	20	21	22
	2Q	2Q	2Q	2Q	2Q	2Q
23	24	25	26	27	28	29
	2Q	2Q	2Q	2Q	2Q	2Q
30	31					

9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
3・4Q履修申請期間						
27	28	29	30			
3・4Q履修申請期間						

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1 入学式	2 3Q	3 3Q
3・4Q履修申請期間						
4	5 3Q	6 3Q	7 3Q	8 3Q	9 3Q	10 3Q
3・4Q履修修正期間						
11	12 3Q	13 3Q	14 3Q	15 3Q	16 3Q	17 3Q
18	19 3Q	20 3Q	21 3Q	22 3Q	23 3Q	24 3Q
学位授与式						
25	26 3Q	27 3Q	28 3Q	29 3Q	30 3Q	31 3Q

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 3Q	3 3Q	4 3Q	5 3Q	6 3Q	7 3Q
8	9 3Q	10 3Q	11 3Q	12 3Q	13 3Q	14 3Q
15	16 3Q	17 3Q	18 3Q	19 3Q	20 3Q	21 3Q
22	23 3Q	24 3Q	25 3Q	26 3Q	27 予備日	28 予備日
29	30 予備日					

12月

日	月	火	水	木	金	土
		1 4Q	2 4Q	3 4Q	4 4Q	5 4Q
4Q履修修正期間						
6	7 4Q	8 4Q	9 4Q	10 4Q	11 4Q	12 4Q
4Q履修修正期間						
13	14 4Q	15 4Q	16 4Q	17 4Q	18 4Q	19 4Q
20	21 4Q	22 4Q	23 4Q	24 4Q	25 4Q	26 4Q
27	28	29	30	31		

2021年 1月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4 4Q	5 4Q	6 4Q	7 4Q	8 4Q	9 4Q
10	11 4Q	12 4Q	13 4Q	14 4Q	15 4Q	16 4Q
17	18 4Q	19 4Q	20 4Q	21 4Q	22 4Q	23 4Q
24	25 4Q	26 4Q	27 4Q	28 4Q	29 4Q	30 4Q
31						

2月

日	月	火	水	木	金	土
	1 4Q	2 予備日	3 予備日	4 予備日	5	6
7	8	9	10	11 PBL発表会	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

3月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27 学位授与式
28	29	30	31			

電子情報処理委託に係る特記仕様書

委託者から電子情報処理の委託を受けた受託者は、契約書及び仕様書等に定めのない事項について、この特記仕様書に定める事項に従って契約を履行しなければならない。

1 情報セキュリティポリシーを踏まえた業務の履行

受託者は、東京都公立大学法人情報セキュリティ基本方針の趣旨を踏まえ、以下の事項を遵守しなければならない。

2 業務の推進体制

(1) 受託者は、契約締結後直ちに委託業務を履行できる体制を整えるとともに、当該業務に関する責任者、作業体制、連絡体制及び作業場所についての記載並びにこの特記仕様書を遵守し業務を推進する旨の誓約を書面にし、委託者に提出すること。

(2) (1)の事項に変更が生じた場合、受託者は速やかに変更内容を委託者に提出すること。

3 業務従事者への遵守事項の周知

(1) 受託者は、この契約の履行に関する遵守事項について、委託業務の従事者全員に対し十分に説明し周知徹底を図ること。

(2) 受託者は、(1)の実施状況を委託者に報告すること。

4 秘密の保持

受託者は、この契約の履行に関して知り得た秘密を漏らしてはならない。この契約終了後も同様とする。

5 目的外使用の禁止

受託者は、この契約の履行に必要な委託業務の内容を他の用途に使用してはならない。また、この契約の履行により知り得た内容を第三者に提供してはならない。

6 複写及び複製の禁止

受託者は、この契約に基づく業務を処理するため、委託者が貸与する原票、資料、その他貸与品等及びこれらに含まれる情報（以下「委託者からの貸与品等」という。）を、委託者の承諾なくして複写及び複製をしてはならない。

7 作業場所以外への持出禁止

受託者は、委託者が指示又は承認する場合を除き、委託者からの貸与品等（複写及び複製したものを含む。）について、2(1)における作業場所以外へ持ち出してはならない。

8 情報の保管及び管理

受託者は、委託業務に係る情報の保管及び管理に万全を期するため、委託業務の実施に当たって以下の事項を遵守しなければならない。

(1) 全般事項

ア 契約履行過程

(7) 以下の事項について安全管理上必要な措置を講じること。

- a 委託業務を処理する施設等の入退室管理
- b 委託者からの貸与品等の使用及び保管管理
- c 仕様書等で指定する物件（以下「契約目的物」という。）、契約目的物の仕掛品及び契約履行過程で発生した成果物（出力帳票及び電磁的記録物等）の作成、使用及び保管管理
- d その他、仕様書等で指定したもの

(イ) 委託者から(ア)の内容を確認するため、委託業務の安全管理体制に係る資料の提出を求められた場合は直ちに提出すること。

イ 契約履行完了時

(ア) 委託者からの貸与品等を、契約履行完了後速やかに委託者に返還すること。

(イ) 契約目的物の作成のために、委託業務に係る情報を記録した一切の媒体（紙及び電磁的記録媒体等一切の有形物）（以下「記録媒体」という。）については、契約履行完了後に記録媒体上に含まれる当該委託業務に係る全ての情報を復元できないよう消去すること。

(ウ) (イ)の消去結果について、記録媒体ごとに、消去した情報項目、数量、消去方法及び消去日等を明示した書面で委託者に報告すること。

(エ) この特記仕様書の事項を遵守した旨を書面で報告すること。また、再委託を行った場合は再委託先における状況も同様に報告すること。

ウ 契約解除時

イの規定の「契約履行完了」を「契約解除」に読み替え、規定の全てに従うこと。

エ 事故発生時

契約目的物の納入前に契約目的物の仕掛品、契約履行過程で発生した成果物及び委託者からの貸与品等の紛失、滅失及び毀損等の事故が生じたときには、その事故の発生場所及び発生状況等を詳細に記載した書面をもって、遅滞なく委託者に報告し、委託者の指示に従うこと。

(2) 個人情報及び機密情報の取扱いに係る事項

委託者からの貸与品等及び契約目的物に記載された個人情報は、全て委託者の保有個人情報である（以下「個人情報」という。）。また、委託者が機密を要する旨を指定して提示した情報及び委託者からの貸与品等に含まれる情報は、全て委託者の機密情報である（以下「機密情報」という。）。ただし、委託者からの貸与品等に含まれる情報のうち、既に公知の情報、委託者から受託者に提示した後に受託者の責めによらないで公知となった情報、及び委託者と受託者による事前の合意がある情報は、機密情報に含まれないものとする。

個人情報及び機密情報の取扱いについて、受託者は、以下の事項を遵守しなければならない。

ア 個人情報及び機密情報に係る記録媒体を、施錠できる保管庫又は施錠及び入退室管理の可能な保管室に格納する等適正に管理すること。

イ アの個人情報及び機密情報の管理に当たっては、管理責任者を定めるとともに、台帳等を設け個人情報及び機密情報の管理状況を記録すること。

ウ 委託者から要求があった場合又は契約履行完了時には、イの管理記録を委託者に提出し報告すること。

エ 個人情報及び機密情報の運搬には盗難、紛失、漏えい等の事故を防ぐ十分な対策を講じること。

オ (1)イ(イ)において、個人情報及び機密情報に係る部分については、あらかじめ消去すべき情報項目、数量、消去方法及び消去予定日等を書面により委託者に申し出て、委託者の承諾を得るとともに、委託者の立会いのもとで消去を行うこと。

カ (1)エの事故が、個人情報及び機密情報の漏えい、滅失、毀損等に該当する場合は、漏えい、滅失、毀損した個人情報及び機密情報の項目、内容、数量、事故の発生場所及び発生状況等を詳細に記載した書面をもって、遅滞なく委託者に報告し、委託者の指示に従うこと。

キ カの事故が発生した場合、受託者は二次被害の防止、類似事案の発生回避等の観点から、委託者に可能な限り情報を提供すること。

- ク (1)エの事故が発生した場合、委託者は必要に応じて受託者の名称を含む当該事故に係る必要な事項の公表を行うことができる。
- ケ 委託業務の従事者に対し、個人情報及び機密情報の取扱いについて必要な教育及び研修を実施すること。なお、教育及び研修の計画及び実施状況を書面にて委託者に提出すること。
- コ その他、東京都個人情報の保護に関する条例（平成2年東京都条例第113号）に従って、本委託業務に係る個人情報を適切に扱うこと。

9 委託者の施設内での作業

- (1) 受託者は、委託業務の実施に当たり、委託者の施設内で作業を行う必要がある場合には、委託者に作業場所、什器、備品及び通信施設等の使用を要請することができる。
- (2) 委託者は、(1)の要請に対して、使用条件を付した上で、無償により貸与又は提供することができる。
- (3) 受託者は、委託者の施設内で作業を行う場合は、次の事項を遵守するものとする。
 - ア 就業規則は、受託者の定めるものを適用すること。
 - イ 受託者の発行する身分証明書を携帯し、委託者の指示があった場合はこれを提示すること。
 - ウ 受託者の社名入りネームプレートを着用すること。
 - エ その他、(2)の使用に関し委託者が指示すること。

10 再委託の取扱い

- (1) 受託者は、この契約の履行に当たり、再委託を行う場合には、あらかじめ再委託を行う旨を書面により委託者に申し出て、委託者の承諾を得なければならない。
- (2) (1)の書面には、以下の事項を記載するものとする。
 - ア 再委託の理由
 - イ 再委託先の選定理由
 - ウ 再委託先に対する業務の管理方法
 - エ 再委託先の名称、代表者及び所在地
 - オ 再委託する業務の内容
 - カ 再委託する業務に含まれる情報の種類（個人情報及び機密情報については特に明記すること。）
 - キ 再委託先のセキュリティ管理体制（個人情報、機密情報、記録媒体の保管及び管理体制については特に明記すること。）
 - ク 再委託先がこの特記仕様書の1及び3から9までに定める事項を遵守する旨の誓約
 - ケ その他、委託者が指定する事項
- (3) この特記仕様書の1及び3から9までに定める事項については、受託者と同様に、再委託先においても遵守するものとし、受託者は、再委託先がこれを遵守することに関して一切の責任を負う。

11 実地調査及び指示等

- (1) 委託者は、必要があると認める場合には、受託者の作業場所の実地調査を含む受託者の作業状況の調査及び受託者に対する委託業務の実施に係る指示を行うことができる。
- (2) 受託者は、(1)の規定に基づき、委託者から作業状況の調査の実施要求又は委託業務の実施に係る指示があった場合には、それらの要求又は指示に従わなければならない。
- (3) 委託者は、(1)に定める事項を再委託先に対しても実施できるものとする。

12 情報の保管及び管理等に対する義務違反

- (1) 受託者又は再委託先において、この特記仕様書の3から9までに定める情報の保管及び管理等

に関する義務違反又は義務を怠った場合には、委託者は、この契約を解除することができる。

- (2) (1)に規定する受託者又は再委託先の義務違反又は義務を怠ったことによって委託者が損害を被った場合には、委託者は受託者に損害賠償を請求することができる。委託者が請求する損害賠償額は、委託者が実際に被った損害額とする。

13 かし担保責任

- (1) 契約目的物にかしがあるときは、委託者は、受託者に対して相当の期間を定めてそのかしの修補を請求し、又は修補に代えて、若しくは修補とともに損害の賠償を請求することができる。
- (2) (1)の規定によるかしの修補又は損害賠償の請求は、契約履行完了後、契約目的物の引渡しを受けた日から1年以内に、これを行わなければならない。

14 著作権等の取扱い

この契約により作成される納入物の著作権等の取扱いは、以下に定めるところによる。

- (1) 受託者は、納入物のうち本委託業務の実施に伴い新たに作成したものについて、著作権法（昭和45年法律第48号）第2章第3節第2款に規定する権利（以下「著作者人格権」という。）を有する場合においてもこれを行行使しないものとする。ただし、あらかじめ委託者の承諾を得た場合はこの限りでない。
- (2) (1)の規定は、受託者の従業員、この特記仕様書の10の規定により再委託された場合の再委託先又はそれらの従業員に著作者人格権が帰属する場合にも適用する。
- (3) (1)及び(2)の規定については、委託者が必要と判断する限りにおいて、この契約終了後も継続する。
- (4) 受託者は、納入物に係る著作権法第2章第3節第3款に規定する権利（以下「著作権」という。）を、委託者に無償で譲渡するものとする。ただし、納入物に使用又は包括されている著作物で受託者がこの契約締結以前から有していたか、又は受託者が本委託業務以外の目的で作成した汎用性のある著作物に関する著作権は、受託者に留保され、その使用权、改変権を委託者に許諾するものとし、委託者は、これを本委託業務の納入物の運用その他の利用のために必要な範囲で使用、改変できるものとする。また、納入物に使用又は包括されている著作物で第三者が著作権を有する著作物の著作権は、当該第三者に留保され、かかる著作物に使用許諾条件が定められている場合は、委託者はその条件の適用につき協議に応ずるものとする。
- (5) (4)は、著作権法第27条及び第28条に規定する権利の譲渡も含む。
- (6) 本委託業務の実施に伴い、特許権等の産業財産権を伴う発明等が行われた場合、取扱いは別途協議の上定める。
- (7) 納入物に関し、第三者から著作権、特許権、その他知的財産権の侵害の申立てを受けた場合、委託者の帰責事由による場合を除き、受託者の責任と費用を持って処理するものとする。

15 運搬責任

この契約に係る委託者からの貸与品等及び契約目的物の運搬は、別に定めるものを除くほか受託者の責任で行うものとし、その経費は受託者の負担とする。

16 書面による提出（報告）と受領確認

当該契約において、受託者から書面により提出を求める事項は、本仕様書の記載に関わらず、別添「電子情報処理委託に係る（標準）特記仕様書 チェックシート」により定めるものとする。

委託者は、受託者から提出された書面について、当該チェックシートを用いて受領確認を行う。

電子情報処理委託に係る(標準)特記仕様書 チェックシート

東京都立大学法人

件名 「東京都立産業技術大学院大学354教室CADシステム等の借入れ(長期継続契約)」

当該契約において、受託者は「提出の要否」欄の口をチェックが入った事項は、書面により委託者へ提出(報告)すること。

委託者は、受託者から提出された書面に必要事項が記載されていることを確認し、受領確認欄の口をチェックを入れること。

事項		特記仕様書の内容 (根拠: 標準特記仕様書該当箇所)	提出時期	提出の 要否	受領 確認
1 業務の推進体制表					
①	業務責任者(職・氏名)	当該業務に関する責任者、作業体制、連絡体制、作業場所を書面にし、委託者に提出すること。(根拠:2(1)、(2)) (提出事例) ①から④までを記載した連絡体制表など	契約締結後直ちに提出すること。 なお、変更が生じた場合は速やかに変更内容を提出すること。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②	作業体制表			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③	連絡体制表			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④	作業場所			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 誓約書		特記仕様書を遵守し業務を推進する旨の誓約を書面にし、委託者に提出すること。(根拠:2(1))	契約締結後直ちに提出すること。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 遵守事項の周知状況報告書		契約の履行に関する遵守事項について、業務従事者全員へ周知徹底し、実施状況を委託者に報告すること。(根拠:3(2)) (提出事例) 業務従事者名簿兼周知状況報告書など	実施後速やかに報告すること。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 安全管理体制に係る資料					
①	作業場所等の入退室管理記録	受託者は、以下の事項について安全管理上必要な措置を講じること。(根拠:8(1)(イ)) a委託業務を処理する施設等の入退室管理、b委託者からの貸与品等の使用及び保管管理、c仕様書等で指定する物件、仕掛品、成果物の作成、使用及び保管管理、dその他仕様書等で指定したもの (提出事例) ①出退勤管理簿、施設等使用簿など ②貸与品等使用簿、貸与品貸出簿など ③物件等の受払簿など	提出を求められた場合は直ちに提出すること。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②	貸与品等の使用及び保管管理記録			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③	物件、仕掛品、成果物の作成、使用及び保管管理記録			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 消去結果報告書		記録媒体について、契約履行完了後に記録媒体上に含まれる当該委託業務に係る全ての情報を復元できないよう消去すること。(根拠:8(1)イ(ウ)) 消去結果について、記録媒体ごとに、消去した情報項目、数量、消去方法、消去日等を明示した書面で委託者に報告すること。	契約履行完了後速やかに提出すること。(契約解除時も同様。)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 履行完了に伴う特記仕様書遵守状況報告書					
①	履行完了に伴う特記仕様書遵守状況報告書	この特記仕様書の事項を遵守した旨を書面で報告すること。また、再委託を行った場合は再委託先における状況も同様に報告すること。(根拠:8(1)イ(エ))	契約履行完了後速やかに提出すること。(契約解除時も同様。)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②	履行完了に伴う特記仕様書遵守状況報告書(再委託先の遵守状況報告書)			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

7	事故報告書	事故が生じたときには、その事故の発生場所及び発生状況等を詳細に記載した書面をもって、遅滞なく委託者に報告し、委託者の指示に従うこと。(根拠:8(1)エ)	事故が発生した場合、遅滞なく報告すること。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8	個人情報等管理記録	個人情報及び機密情報の管理状況の記録 ア個人情報及び機密情報に係る記録媒体を施錠できる保管庫又は施錠及び入退室管理の可能な保管室に格納する等適正に管理すること。イアの管理に当たっては、管理責任者を定め、台帳等を設け管理状況を記録すること。委託者から要求があった場合又は契約履行完了時には、イの管理記録を委託者に提出し報告すること。(根拠:8(2)ウ) (提出事例) ②個人情報等使用簿、保管状況管理簿など	委託者から要求があった場合又は契約履行完了後速やかに提出すること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	① 管理責任者(職・氏名)			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	② 個人情報等の使用及び保管管理記録			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9	個人情報等消去申告書及び消去結果報告書	個人情報及び機密情報に係る部分については、あらかじめ消去すべき情報項目、数量、消去方法、消去予定日等を書面により委託者に申し出て、委託者の承諾を得るとともに、委託者の立会いのもとで消去を行うこと。(根拠:8(2)オ)	消去前にあらかじめ申し出て、委託者の承諾を得ること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10	個人情報等事故報告書	個人情報及び機密情報の漏えい、滅失、毀損等に該当する場合、個人情報等の項目、内容、数量、事故の発生場所及び発生状況等を詳細に記載した書面をもって、遅滞なく委託者に報告し、委託者の指示に従うこと。(根拠:8(2)カ)	事故が発生した場合、遅滞なく報告すること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11	教育及び研修計画及び実施状況報告書	業務従事者に対し、個人情報及び機密情報の取扱いについて必要な教育及び研修を実施すること。なお、教育及び研修の計画及び実施状況を書面にて委託者に提出すること。(根拠:8(2)ケ)	研修計画は契約締結後、研修実施状況報告書は実施後、速やかに提出すること。 なお、業務の推進体制に変更があった場合、速やかに変更内容を提出すること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	① 個人情報等研修計画	(提出事例) ①研修計画書 ②研修実施状況報告書		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	② 個人情報等研修実施状況報告書			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12	再委託届出書	再委託を行う場合、あらかじめ再委託を行う旨を書面にて申し出て、委託者の承諾を得なければならない。 (以下、記載事項) ア再委託の理由、イ再委託先の選定理由、ウ再委託先に対する業務の管理方法、エ再委託先の名称、代表者及び所在地、オ再委託する業務の内容、カ再委託する業務に含まれる情報の種類(個人情報及び機密情報については特に明記すること。)、キ再委託先のセキュリティ管理体制(個人情報、機密情報、記録媒体の保管及び管理体制については特に明記すること。)、ク再委託先がこの特記仕様書に定める事項を遵守する旨の誓約、ケその他、委託者が指定する事項(根拠:10(1)、(2))	再委託前にあらかじめ申し出て、委託者の承諾を得なければならない。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	① 再委託届出書			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	② 誓約書(再委託先)			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	③ その他委託者が指定する事項			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13	その他	電子情報処理委託に係る(標準)特記仕様書に記載のない追記事項		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	①			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	②			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	③			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	④			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑤			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>